

令和6年8月7日
小樽開発建設部

「石狩湾新港 みなと見学会」を開催

小樽開発建設部では、石狩湾新港西埠頭で開催される「石狩湾新港開港30周年記念フェスタ」に併せて、港湾業務艇「みずなぎ」による、みなと見学会を開催します。

石狩湾新港は、昭和48年から整備が開始され、昭和57年の第1船入港以来、札幌市を中心とした道央圏と道外、そして海外とを結ぶ海の玄関口として、重要な役割を担っております。今回、貨物輸送の安定的な供給に必要となる防波堤や岸壁など港湾施設について学びます。

また、近年ではLNG輸入基地の運転が開始され、LNG火力発電所が稼働し、更には、洋上風力発電施設の運転が開始されており、港湾業務艇「みずなぎ」から見学します。

記

- 日程 令和6年8月10日（土）10時00分～15時00分（予定）
4航海（午前2航海・午後2航海）、各航海30分程度
- 受付場所 石狩湾新港 西埠頭特設会場
※受付時間は当日10:00から午前の2航海分及び午後の2航海分を含め、先着順で定員に達した時点で受付を終了します。
※詳細は石狩湾新港管理組合のHP (<https://www.ishikari-bay-newport.jp/>) をご覧ください。
- その他
 - みなと見学会の乗船には、人数制限があります。
 - みなと見学会は海上で行うため、天候により中止や変更する場合があります。
 - 受付した本人のみ乗船できます。代表者による複数人の受付はできません。
 - 海上での見学時には、傘の使用はできませんので、雨衣等を持参してください。
 - 動きやすい服装でご参加ください。
 - 取材を希望される場合は、取材申込書（別紙）にてお申し込みください。



ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

築港課 上席専門官 長谷川 恵一（電話 0134-23-5214）

小樽港湾事務所 副所長 島田 正徳（電話 0134-23-6131）

（小樽開発建設部ホームページ） <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

